桃陰水泳クラブ未熟会（福田会）の報告

幹事 33期　安田 幸一

この会は、故福田隆先生にご指導をいただいた代のメンバー（19期～34期）で、先生がお元気でおられた時から、毎年正月に開催している会です。

この１９期から３４期という代は、同期の人数はあまり多くない時期であるのですが、卒業された先輩がプールへ指導に来てくださることも多かったこともあり、他の代とも繋がりが深かったので、複数の代で集まると非常に盛り上がります。

当初、阿倍野ミュンヘンで開催しておりましたが、閉店に伴い、先生のご自宅に近い富田林での開催となり、その後リッツカールトンホテル（31期橋本先輩のご紹介で実現）での開催を経て、現在の楓林閣開催へと続いております。

メンバーは年齢層がかなり高くなり、一番下の代である34期でもすでに還暦を過ぎております。また他界された先輩もいらっしゃいます。福田先生がご存命のとき、幹事の私に、「俺が参加できなくなってもこの会は続けていけ」とおっしゃった言葉を忘れず、私は、先輩方とのこれまでのお付き合いを大事にしたい、そしてこの会を催すことで、楽しみ、語りあって、また来年も参加できるよう健康でいようとする意欲を保つ機会とするべく、幹事をさせていただいております。

今年は令和８年１月１０日（土）１７：３０より阿倍野「楓林閣」にて開催しました。
参加者は25名でした。皆さんのお元気な姿を拝見すると、何か心がほっこりとする場です。本当に飲んで、食べてばかりの会ですが、楽しい場です。みんな高齢ですので和食の会場も探さなければならないと考えたりしていますが、3時間以上ゆっくりさせてもらえる楓林閣さんはありがたく、なかなか離れられないのです。

この会が終わっても二次会にも必ず行きます。期を越えていろいろなお話を伺うことができ、いつもとても気持ちよく帰途につきます。このように、同期のつながりはもちろんですが、期を越えた縦のつながりも大切だということを心から感じることのできるひとときです。